

センバツ組み合わせ決定

強豪相手「わくわく」

光星、広陵戦必勝誓う

第91回選抜高校野球大会(センバツ、23日開幕)に出場する八戸学院光星の初戦の相手が強豪・広陵(広島)に決まった15日、八戸学院光星は「わくわくしている」「自分たちの野球で勝ちたい」と奮い立ち、必勝を誓った。

(高松拓輝)

八戸学院光星は大会第4日、練習試合と第2試合(26日午前11時)に登場する。広陵は2017年夏の優勝、センバツでは過去3回の優勝実績がある。試合は八戸学院光星の打線が奮起し、6得点を挙

主砲近藤は自身の調子について「まだ自分のスイングができていないので初戦までに調整する。チーム全体の打撃は良くなっている。この調子でいきたい」と意気込

投手力が武器 広陵

だ。武岡主将は「隙を見て勝負意識をしっかりとせず自分たちの野球をすこくしていきたい」と闘志を燃やした。

6年ぶり24回目のセンバツ出場となる広陵。甲子園出場は春夏通算47回の常連校だ。昨夏の甲子園出場メンバーが10人残るなど経験値も高く、パランスの取れた攻守で昨



練習試合に臨む八戸学院光星ナイン。下位打線も快音を響かせた—15日午後、大阪府

秋の中国大会を制した。特筆すべきは全国トップクラスの投手力。最速148km/hの速球が武器の主戦河野を軸に、石原、森の両左腕が控える。タイプの異なる3投手を使い分け、相手打線に的を絞らせない。

盗塁を決めた。高校通算20本塁打の主砲中村も長打力と勝負強さを兼ね備える。

対戦が決まり、広陵の秋山功太郎主将とポーズを取る八戸学院光星の武岡龍世主将—15日午前、大阪市



対戦が決まり、広陵の秋山功太郎主将とポーズを取る八戸学院光星の武岡龍世主将—15日午前、大阪市

【八戸学院光星】

投手	後藤	海	右	右
捕	太	三	右	右
一	近	一	右	右
二	伊	藤	右	右
三	下	山	右	右
遊	武	大	右	右
左	中	島	右	右
中	原	山	右	右
右	山	海	右	右
補	横	中	右	右
補	畑	垣	右	右
補	大	野	右	右
補	沢	波	右	右
補	小	白	右	右
補	小	沢	右	右

【広陵】

投手	河野	佳	右	右
捕	秋山	功	右	右
一	流	太	右	右
二	富	大	右	右
三	中	宏	右	右
遊	渡	宗	右	右
左	峯	幸	右	右
中	藤	井	右	右
右	原	石	右	右
補	森	本	右	右
補	新	馬	右	右
補	場	金	右	右
補	高	村	右	右
補	上	村	右	右

▽表の見方 ○は主将。名前右側の数字は4月以降の学年、左右の表記は投打

めた機動力が得意で、昨秋の公式戦13試合では29

と継投策を示唆した。(高松拓輝)

選手宣誓は広陵主将 選手宣誓を引き当てるた広

星を「強打の印象。投手も制球力がある」と評価。試合展開については「いける」と先発で先発したい。最後は「なきたい」と強気に話した。

選手宣誓は広陵主将 選手宣誓を引き当てるた広陵の秋山は「まさかと。何も考えていなかったから、困った」とぼうぜんの表情。小学校で野球を始めてから初の大役に戸惑い気味だが「決まったことは決まったこと。しっかりと」と強気に話した。

星は履正社と初戦 ○：優勝候補の筆頭に挙がる星は大会第1日から登場し、強打を誇る履正社とぶつかる。大会注目投手の奥川とバッテリーを組む山瀬主将は「いきなり強豪と当たってびびりしたが、どのチームにも勝てるような練習をしてきた。押すところは押して、引くところは引きたい」とリードを思い描いた。